

【河川部門】

事業名 語り継ぎ、伝える伊勢湾台風50年  
受賞機関 社団法人中部建設協会  
実施期間 平成21年2月10日～平成21年11月30日



「語り継ぎ、伝える」



タイトル画面



地域住民・土木技術者一丸  
となった復旧作業

〔事業概要と評価〕

中部地方は50年前の伊勢湾台風時に壊滅的な被害を受けた。自助を促すための防災教育は、災害からの節目となる年に啓蒙活動を実施することが効果的である。冊子の作成、DVD映像の作成、ハザードマップコンテスト、大規模水害時のシミュレーションなどを実施した上で、水防演習・水防災セミナー・水災害講演会などの機会を捉え、一般及び小学生に対して効果の高い防災教育を行い、防災意識の向上に寄与した。

事業名 フラッシュ放流を活用した真名川の河川環境再生の取り組み  
受賞機関 国土交通省近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所  
実施期間 平成15年7月3日～平成22年2月28日



フラッシュ放流時の旧河道への導水状況

〔事業概要と評価〕

真名川ダムにおいては、平成15年以来、フラッシュ放流を実施。18年度までに効果的な流量設定を見だし、さらに19年度から、洪水疎通に支障がある樹林化した河川敷に導水して、効果をモニタリングする等の取組を実施。本件は、河川環境改善効果をより発揮させるため、河川敷の掘削や旧河道への導水など、新たな取り組みを行っている例であり、他に類を見ない。各地でのフラッシュ放流の実施にあたって、参考となる事例。